

平成 22 年 4 月 9 日

金融商品専門委員会 ディスカッション・ポイント

- 金融商品専門委員会では、金融商品会計に関する現行基準の見直し作業を進めている。第 194 回企業会計基準委員会（1 月 28 日）においてご議論いただいたように、本年第 2 四半期を目途に、分類及び測定に関する検討状況の整理の公表を目指して検討を進めている。
- 第 62 回専門委員会（3 月 16 日）及び第 63 回専門委員会（4 月 1 日）において以下の検討を行っている。

日時	検討項目	対応論点等
3 月 16 日（火） 第 62 回専門委員会	・ 基本的な考え方及び関連する主要な問題	論点 2-1
4 月 1 日（木） 第 63 回専門委員会	・ 償却原価を適用する要件 ・ OCI 表示を適用する要件	論点 2-1

- 本日の第 199 回企業会計基準委員会では、第 62 回専門委員会で議論した今後の基本的な方向性を中心に、具体的には以下のポイントについてご審議いただきたい（審議事項（４） - 2 ）。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● IFRS 第 9 号の測定区分モデルをベースとするアプローチで検討を進めることではどうか。（現在、取得原価で測定されている非上場株式の測定についての検討を含む。）(p.6) ● 一部の金融資産に対するその他の包括利益の組替調整を禁止する方向性についてどのように考えるか。（p.8） ● IFRS 第 9 号の適用指針を拡充すべき点はあるか。拡充すべき場合に、指針の拡充について、検討状況の整理でコメントを求めていくことでよいか。（p.9） |
|---|

以上